

	2014年2月	2014年3月	2014年4月	最近の経済動向
世界	-13年:太陽光発電新規導入 24%増(3,700 万 kW) -トバイ原油 19 日 107.7 ^{ドル}	-18 日 ロシア、クアア編入承認、欧米制裁 -トバイ原油 3 日 107.3 ^{ドル} 、20 日 102.9 ^{ドル} -1 月:半導体販売 8.8%増	-17 日 G20:14 年成長増加ウクライナ注視 -GDP:14 年:IMF 世界 3.6 日 1.4 米 2.8 EU1.2 中 7.5 インド 5.4 -トバイ原油 15 日 105.6 ^{ドル} -パソコン世界出荷 1-3 月 4.4%減	・欧州経済は底打ち傾向。米経済は消費堅調で拡大基調。中国経済は減速も7%台成長維持。フィリピン、ベトナム、インドネシア、マレーシアは 6~5%成長、インド 4%、タイ 2%。日本経済は回復基調。
日本	-株価:4 日 14,008、25 日 15,051、28 日 14,841 -雇用:ソニー 5,000 人削減、米国で年内 1,000 人削減 1 月:失業率 3.7%前月比横這い -所得:1 月:所定内給与 0.1%増 1 年 10 ヶ月ぶり+ -消費:1 月:消費支出 1.1%増、小売販売 4.4%増、新車販売 29.4%増、住宅着工 12.3%増駆込み -受注:1 月:機械 28.8%増、産業機械 1.3%減、工作機械 40.3%増、 -貿易:18 日 1 ^{ドル} 102.5 円、25 日 1 ユーロ 140.5 円、1 月:輸出 9.5%増、輸入 25%増、赤 2.8 兆円、経常収支 1.6 兆円赤最大 -生産:1 月:鉱工業 10.3%増、前月比 4.0%増、在庫 3.7%減、自動車 14.7%増 -収益:4-12 月:経常益:製造業 68%増、営業益:東芝 56%増、マツダ 6 倍、日揮 25%増、最終益:パナソニック 2,430 億円、ソニー 111 億円、シャープ 177 億円、富士通 23 億円、 -投資:1 月:機械民需 23.6%増、前月比 13.4%増	-景気:大企業景況感 1-3 月:12.7、4.4 ポ上昇 -株価:3 日 14,652、7 日 15,274、31 日 14,827 -雇用:2 月:完全失業率 3.6%前期比 0.1 ポ改善 -消費:2 月:小売業販売 3.6%増、新車販売 18.4%増、住宅着工 1%増 -受注:2 月:産業機械 21.1%増、工作機械 26.0%増、 -貿易:11 日 1 ^{ドル} 103.1 円、10 日 1 ユーロ 143.2 円、2 月:輸出 9.8%増、輸入 9%増、経常収支 6,127 億円 5 ヶ月ぶり黒字 -生産:2 月:鉱工業 6.9%増、前月比 2.3%減大雪、国内自動車生産 7.3%増 -収益:3 月期:営業益:パナソニック 80%増 2900 億円、シャープ 1,000 億円、ニコン 18%増 600 億円、セイコーエプソン 3.9 倍 820 億円 -投資:2 月:機械民需前月比 8.8%減	-財政・金融:1 日消費税 5%→8%へ 14 年度予算 95.9 兆円最大 -景気:短観全産業+12 大企業+17 -株価:3 日 15,071、14 日 13,910、16 日 14,417 -消費:3 月:新車販売 17.4%増、13 年度 9.3%増 -受注:3 月:工作機械 41.8%増、13 年度 5.7%増 -貿易:3・4 日 1 ^{ドル} 103.9 円、2 日 1 ユーロ 143.2 円、 -投資:1-3 月:機械民需 13.4%増	(前々月)・GDP10-12 月は 0.7%と鈍化も 5 期連続+。失業率 3.7%に低下。個人所得伸び悩み、住宅投資・車販売駆込みで好調、個人消費は回復傾向。輸出は円高是正等で約 10%の伸び。受注、生産、投資回復基調。経常益 4-12 月製造業 6.8%増、自動車、機械・プラント好調、電機回復。株価やや低下。回復持続、財政赤字の縮小が課題。貿易収支赤字拡大が懸念材料 (前・当月)・GDP10-12 月は 0.7%と鈍化も 5 期連続+。失業率 3.6%に低下。個人所得伸び悩み、車販売駆込みで好調、住宅着工鈍化、個人消費は堅調。輸出は円高是正等で約 10%の伸び。受注、生産比較的高水準投資回復基調。経常益 4-12 月製造業 6.8%増、自動車、機械・プラント好調、電機回復。株価やや低下。回復持続、財政赤字の縮小が課題。貿易収支赤字拡大が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海 5 日 2,028、19 日 2,156、28 日 2,027 -中国:1 月:新車販売 6%増、輸出 10.6%増、輸入 10.0%増、対中直接投資 16.1%増、製造業景況感 50.5%、0.5 ポ減、10-12 月:純利益:レノボ 30%増、12 月期:純益:吉利 30.5%増 440 億円、最終益:ZTE 220 億円 -韓国:13 日政策金利据置(2.5%)、1 月:輸出 0.2%減、輸入 0.9%減 -台湾:1 月:輸出 5.3%減、輸入 15.2%減、10-12 月:純益:ASUS 3%減、12 月期:営業益:ホンハイ 1%増(売上高 13.2 兆円)、最終損益:HTC44 億円赤字 -東南アジア 6 カ国:1 月:新車販売 16%減 -フィリピン:6 日:政策金利 3.5%据置 -インドネシア:1 月:貿易収支 43 億 ^{ドル} 赤字、消費者物価 8.2%増、自動車販売 7%増、13 年:GDP 5.78% -タイ:12 月:輸出 1.9%増、13 年:輸出 0.3%減、1 月:自動車販売 46%減・生産 31%減 -マレーシア:1 月:新車販売 9%減 -シンガポール:13 年:GDP 3.7%増 -インド:1 月:新車販売 11.7%減、	-GDP:アジア開銀:アジア 6.2%、中 7.5 韓 3.7 台 2.7 インドネシア 5.7 タイ 2.9 -株価:上海 3 日 2,075、11 日 1,989、28 日 2,052、 -中国:2 月:新車販売 17.8%増、輸出 18.1%減、輸入 10.1%増、製造業景況感 50.2、0.1 ポ悪化、2 月:輸出 18.1%減、輸入 10.1%増、1-2 月:輸出 1.6%減、鉱工業生産 8.6%増、対中直接投資 10.4%増 -台湾:2 月:輸出 7.9%増、1-2 月:鉱工業生産 2.1%増、輸出 0.4%増、輸入 6.6%減 -東南アジア 6 カ国:2 月:新車販売 13%減 -フィリピン:2 月:新車販売 16%増、消費者物価 4.1%増 -インドネシア:13 日政策金利 7.5%に据置、2 月:自動車販売 8%増、消費者物価 7.75% -ベトナム:2 月:新車販売 72%増、13 年:GDP 4.8%増 -タイ:12 日政策金利 0.25%引下げ 2.0%へ 2 月:新車販売 45%減、自動車生産 24%減 -マレーシア:2 月:新車販売 13%増 -インド:2 月:新車販売 9.9%減、消費者物価 8.1%、卸売物価 4.7%	-株価:上海 3 日 2,043、10 日 2,134 -中国:3 月:中国新車販売 6.6%増、輸出 6.6%減、輸入 11.3%減、製造業景況感 50.3、0.1 ポ上昇、1-3 月:GDP 7.4% 0.3 ポ減少、固定資産投資 17.6%増、工業生産 8.7%増、小売売上高 12%増、輸出減少 -韓国:10 日政策金利 2.5%据置、3 月:輸出 5.2%増、輸入 3.6%増 1-3 月:サムスン営業利益 4%減、8,200 億円 -台湾:3 月:輸出 2%増、輸入 7.5%増、1-3 月:HTC68 億円営業赤字 -ベトナム:1-3 月:GDP 5%増 -インドネシア:8 日政策金利据置 7.5% -インド:13 年度:新車販売 9%減	(前々月)・中国は 10-12 月 GDP7.7%とほぼ横這、投資高水準、消費・生産堅調、輸出不安定、製造業景況感やや低下、株価低水準、企業業績回復。韓国、輸出伸び悩み、消費・投資で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出・生産はやや回復、企業業績明暗。直近の GDP、フィリピン、ベトナム 6%台、インドネシア、マレーシア 5%台成長。インドネシアは物価高騰。タイ 2%台、シンガポールはマイナス成長、インドは物価高騰、車販売、生産低迷で 4%台成長 (前・今月)・中国は 1-3 月 GDP7.4%とやや鈍化、投資高水準、消費・生産堅調、輸出減少、企業業績回復、株価やや底打。韓国、輸出やや回復、消費・投資で成長維持、企業業績頭打ち。台湾、輸出・生産はやや回復、企業業績明暗。直近の GDP、フィリピン 6%台、インドネシア、マレーシア、ベトナム 5%台成長。インドネシアは物価高騰。タイ 2%台、インドは物価高騰、車販売、生産低迷で 4%台成長

北米	<p>-景気:1月:製造業景況感 51.2 前月比 5.2 ポイント減少</p> <p>-財政・金融:11日 FRB イェレン議長 緩和縮小を維持、15日債務上限引上げ法成立</p> <p>-GDP:10-12月:前期比年率 2.6%増</p> <p>-株価:3日 15,372、28日 16,321</p> <p>-雇用:1月:失業率 6.6%、前月比 0.1 ポイント減少</p> <p>-消費:1月:個人消費 3.5%増、前月比 0.4%増、小売売上高 2.6%増、前月比 0.4%減、新車販売 3.1%減、寒波、住宅販売 2.2%増、中古住宅 5.1%減、住宅着工 2%減、前月比 16%減寒波</p> <p>-生産:1月:鉱工業前月比 0.3%減</p> <p>-貿易:1月:輸出 2.3%増、輸入 0.6%増</p> <p>-収益:11-1月:純利益:HP 16%増、シスコ 55%減、</p> <p>-投資:1月:設備稼働率 78.5% 0.4 ポイント増、</p>	<p>-景気:2月:FRB 大半の地区で拡大続く、製造業景況感 53.2 前月比 1.9 ポイント増</p> <p>-財政・金融:28日 FRB イェレン議長 量的緩和秋に終了</p> <p>-株価:3日 16,168、7日 16,452、14日 16,065、31日 16,457</p> <p>-雇用:2月:失業率 6.7%、前月比 0.1 ポイント増</p> <p>-所得:2月:個人所得前月比 0.3%増</p> <p>-消費:2月:個人消費 3%増前月比 0.3%増、小売売上高 1.5%増、前月比 0.3%増、新車販売 横這い、新築住宅 1.1%減、前月比 3.3%減、住宅着工 6.4%減、前月比 0.3%減、中古住宅 7.1%減前月比 0.4%減</p> <p>-受注:2月:耐久財前月比 2.2%増</p> <p>-生産:2月:鉱工業前月比 0.6%増</p> <p>-貿易:2月:輸出 0.4%増、輸入 0.1%増</p> <p>-投資:2月:設備稼働率 78.8% 0.3 ポイント上昇</p>	<p>-景気:3月:FMOC 超低金利を長期継続、製造業景況感 53.7 前月比 0.5 ポイント増</p> <p>-財政・金融:4月:FRB 証券購入額 650 億ドル→550 億ドル/月</p> <p>-株価:2日 16,573、11日 16,026、15日 16,262</p> <p>-雇用:3月:失業率 6.7%、前月比横這</p> <p>-消費:3月:小売売上前月比 1.1%増、新車販売 5.7%増 3か月ぶり+</p> <p>-収益:1-3月:最終益:主要 500 社 1%増、インテル 5%減 1,980 億円</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月 2.4%増、5期連続プラスで堅調。失業率 6.7%で停滞。住宅減速、車販売やや鈍化、個人消費は堅調。輸出は増加傾向、生産回復傾向、投資やや鈍化。企業収益 10-12月 7%増と回復傾向、企業により斑模様。株価は高水準を上下。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小の影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは1-3月 2.6%増、5期連続プラスで堅調。失業率 6.7%で停滞。住宅減速、車販売やや回復、個人消費は堅調。輸出は増加傾向、生産回復傾向、投資やや鈍化。企業収益 1-3月 1%増と伸悩み、企業により斑模様。株価は最高値から下降傾向。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小の影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>-財政・金融政策:6日英政策金利据置(0.5%)、</p> <p>-株価:英 FTSE 4日 6,449、24日 6,865、31日 6,598、</p> <p>-雇用:1月:失業率ユーロ 11.9%横這、独 5.1%、仏 10.3%、スペイン 25.8%、オランダ 7.1%、ポーランド 9.8%、VOLVO 4,400 人削減</p> <p>-消費:1月:小売売上高:ユーロ 0.8%増、独 1.0%増、仏 1.4%増、英 4.6%増、伊 0.2%減、蘭 0.5%減、ポーランド 2.4%増、新車販売:欧州 4.9%増、独 7.2%増、仏 0.5%増、英 7.6%増、伊 3.2%増、蘭 7.1%減、スペイン 7.6%増</p> <p>-貿易:1月:ユーロ輸出 1%増、独 3%増、仏 0%、英 1%、蘭 4%減、スペイン 2%増、ポーランド 9%増、ユーロ輸入 3%減、</p> <p>-生産:1月:鉱工業:ユーロ 1.6%増、独 4.1%増、仏 1.2%減、英 2.2%増、伊 1.2%増、蘭 5.9%減、スペイン 1.5%増、</p> <p>-収益:10-12月:純利益:ASML 61%増 4.8 億ユーロ、最終損益:エレクトロニクス 150 億円赤字、13年:営業益:ダイムラー 23%増 1.5 兆円、VW 2%増 1.6 兆円、ルノー 59%増、BMW 3%減、フィアット 13%減、PSA 1,820 億円赤字</p>	<p>-財政・金融政策:6日 ECB 政策金利据置(0.25%)、英政策金利据置(0.5%)、</p> <p>-株価:英 FTSE3日 6,708、4日 6,823、14日 6,527、28日 6,615</p> <p>-雇用:2月:失業率ユーロ 11.9%横這、独 5.1%、仏 10.4%、スペイン 25.6%、オランダ 7.3%、ポーランド 9.7%</p> <p>-消費:2月:小売売上高:ユーロ 0.8%増、独 2.0%増、仏 1.3%増、英 3.8%増、ポーランド 2.4%増、新車販売:欧州 6.6%増、独 4.3%、仏 1.4%減、英 3%、伊 8.6%、蘭 2.1%減、スペイン 17.8%、ポーランド 35.2%</p> <p>-生産:2月:鉱工業:ユーロ 1.7%増、独 4.0%増、仏 1.0%減、英 2.8%増、伊 0.4%増、蘭 8.9%減、スペイン 3.2%増</p> <p>-貿易:2月:ユーロ輸出 3%増、輸入 0%</p>	<p>-財政・金融政策:3日 ECB 政策金利据置(0.25%)、10日英政策金利据置(0.5%)、</p> <p>-株価:英 FTSE4日 6,695、15日 6,541、</p> <p>-消費:3月:新車販売:独 5%増</p>	<p>(前々月)・ユーロ GDP 10-12月前期比 0.5%、3四半期連続微増。英、独、蘭、ポーランド回復傾向。失業率は過去最悪水準続く、自動車販売は回復傾向、消費は独英仏を中心に底打ちの兆し、輸出・生産は回復傾向。投資は停滞。企業業績 10-12月は自動車、重電・産業機械は回復傾向。株価は低水準も緩やかな回復。</p> <p>(前・今月)・ユーロ GDP 10-12月前期比 0.5%、3四半期連続微増。失業率は高水準横這。自動車販売は回復傾向、消費は独英仏ポーランドを中心に底打ちの兆し、輸出・生産は回復傾向。投資は停滞。企業業績 10-12月は自動車、重電・産業機械は回復傾向。株価はさらに低下傾向。高水準の失業率の低下、景気回復が課題</p>
中東ア	<p>-トルコ 1/29 翌日物 4.25%引上げ 12%13年:輸出 0.1%増、輸入 6.4%増、経常赤字 6.6 兆円、貿易赤字 18.7%増 998 億ドル、自動車生産 5%増</p> <p>-南ア 1/29 金利 0.5%引上げ 5.5%、13年:新車販売 3.2%増</p> <p>-ケニア:13年自動車新規登録 28.4%増</p>			<p>・シリア、エジプト、南スーダンで政情不安定。リビア、アルジェリア安定化傾向。サウジアラビア、クウェート UAE は安定成長、電力等インフラ開発、石化プロジェクトに需要。トルコ、南アに米緩和縮小の影響。中東・アフリカ情勢の安定化が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:26日政策金利 0.25%上げ 10.75%へ、10-12月:GDP 1.9%増、13年:GDP 2.3%増、1月:消費者物価 5.6%</p>		<p>-ブラジル:2日政策金利 0.25 ポイント引上げ 11.00%へ</p>	<p>・ブラジル経済は米金融緩和縮小の影響、物価上昇による金融引締めでやや下降傾向も 2%成長。メキシコ経済は資金流失、信用収縮で 1%成長。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:1月:新車販売 6%減、15.2 万台、13年:輸出 0.3%増、輸入 0.2%増、失業率 5.5%</p> <p>-24日ウクライナ政権崩壊</p>	<p>-ロシア:4日利下げ 7%、ルーブル急落、17日クリミア編入承認、29日欧米関係悪化で資金流失、2月:新車販売 2%減、20.6 万台</p>	<p>-ロシア:3月:新車販売 0.4%減、24.3 万台</p>	<p>・ロシアは輸出の減少、消費、投資、生産の低迷で 1%台低成長。クリミア編入欧米制裁の影響懸念、経済回復が課題。</p>